



ノンスリップ滑り止め2成分型ライニング材

すべり止めコート

安全確保は足もとから!

すべり止めコートは、接着力・耐久性に優れたエポキシ樹脂が主成分の上、シリカとセラミックの充填剤を含有することで、さらに耐久性を向上させた滑り止めライニング材です。

すべり止めコートの特徴

- 水、油、粉塵に対して滑り止め効果を発揮します。
- 下地に強靱な塗膜で接着するため剥がれにくい。
- プライマー不要(専用プライマー有)で専用ローラーで簡単に塗布することができます。
- 多くの下地に施工することができます。(金属・コンクリートなど)
- 耐水性、耐薬品性、耐摩耗性に優れています。

用途

- マンション・アパート等の建築物の階段及び通路
- 立体駐車場の上降階段又、車輛通行スロープ
- 工場等の階段通路又、リフト走行路、トラックヤード(路面保護も兼用)
- 各大型タンク上降階段及びタンク屋上
- その他 特殊作業車・船舶・飛行場・マンホール蓋 等々滑る危険がある箇所



建築物階段



施設・シート防水面の防滑



工場通路

荷姿

5.0kgセット
(主剤4.5kg、硬化剤0.5kg)

カラー

- グレー
- グリーン
- イエロー

※製品の色は印刷のため、実物と多少色合いが異なります。
※数量その他条件により調色承ります。



関西パテ化工株式会社

<http://www.kansaipate.co.jp/>

本社 〒579-8003 東大阪市日下町3丁目7-36 TEL(072)982-2131(代) FAX(072)982-2135
東京支店 〒121-0813 東京都足立区竹の塚3丁目14-10 TEL(03)3850-3191(代) FAX(03)3850-3193
北九州営業所 〒803-0815 北九州市小倉北区原町1丁目9-3 TEL(093)571-7156(代) FAX(093)571-7159

施工方法

1 下地処理

- 埃・砂・泥等は清掃し、水分がある場合は十分に乾燥させてください。
- 旧塗膜の劣化・浮き・錆等は、サンダー処理またはワイヤーブラシ等で除去してください。
- 油分（オイル・グリスなど）等は、有機溶剤及び油除去剤等を使い除去してください。
- 必要に応じて凸凹やクラックを補修してください。

2 マスキング貼り

- 塗布面の形状に合わせ、マスキングテープを貼り付けてください。
- 周囲汚染の恐れがある場合は、マスキングテープ等を併用ください。

3 すべり止めコート攪拌

- 硬化剤を主剤の缶にヘラ等を使い、全て流し込んでください。
- 電動ミキサーを使い均一な色・状態になるまで混合してください。

4 すべり止めコート塗布

- 混合したすべり止めコートを塗布面に流し入れ、ゴムベラ等で均一に約1~2mm厚程度に塗り広げてください。その後直ちに、専用ローラーを使いパターン（凸凹）付けして、仕上げてください。
- 仕上げ塗り後、直ちにマスキングテープを除去してください。

5 仕上がり

硬化養生の目安

歩行面:約24時間(25℃)

車輦通行面:約72時間(25℃)

※温度・湿度・気候・施工箇所により大きく変わる恐れがあります。



混合したすべり止めコートを塗布面に直接垂らします。



塗布面をゴムベラ等で均一にし、約1~2mm厚程度に塗り広げます。



専用のローラーを用いて塗布面にパターン（凸凹）付けし、仕上げます。



硬化養生。

比較

	すべり止めコート	塗料+珪石	滑り止めテープ
防 滑 効 果	◎ 優	× 劣	△ 中
施 工 性	◎ 優	× 劣	△ 中
耐 摩 耗 性	◎ 優	× 劣	× 劣
耐 腐 食 性	◎ 優	◎ 良好	× 劣
通 行 止 め 状 態	△ 1日	× 2日	◎ 優
実 用 耐 熱 温 度	◎ 優	◎ 優	△ 中

性状

項 目	基準温度	単 位	試験結果	
配合比		重量比	主剤:硬化剤=9:1	
外 観		—	高粘度液状	
可使時間	25℃	分	60	
硬化時間	歩行	25℃	時間	24
	車輦通行	25℃	時間	72
塗布可能面積(5kg set)		m ²	2~2.5	

※上記データは、弊社試験結果であり保証値ではありません。

使用上の注意

- 主剤と硬化剤の混合が不十分だと硬化不良、強度低下の原因となりますので十分混合してください。
- 可使時間の範囲内しか施工できませんので、混合したら速やかに塗布してください。
- 接着の阻害となる粉塵・油分・水分・錆・旧劣化塗膜等は、確実に除去してください。

⚠ 注意事項

※健康上の注意事項については、MSDSを参照の上、順守してください。